

[成果情報名]スモモ「ソルダム」、「サマーエンジェル」、「貴陽」の受粉可能な開花後日数

[要約]スモモの「ソルダム」は開花9日後まで、「サマーエンジェル」は開花7日後までの花に人工受粉すると良好な結実率が得られる。一方、「貴陽」は開花3~4日後の結実率が最も高く、開花9日後まである程度の受精能力を保持している。

[担当]果樹試・栽培部・落葉果樹栽培科・萩原栄揮

[分類]技術・参考

---

[背景・ねらい]

スモモの結実安定には人工受粉（以下、受粉）が不可欠であり、受粉により効率的に結実確保を図るためには、雌ずいが受精能力を保つ期間（受粉可能な開花後日数）を把握する必要がある。スモモの受粉可能な開花後日数については過去に「ソルダム」において調査した事例があるが、近年育成された品種については不明である。そこで、「ハリウッド」の花粉を用い、「ソルダム」「サマーエンジェル」「貴陽」において開花から受粉するまでの日数と結実率の関係を調査する。

[成果の内容・特徴]

1. 「ソルダム」は開花6~7日後までの花に受粉すると結実率が高く受粉に適しているが、その後も開花9日後までは十分な受精能力を保持している（図1）。
2. 「サマーエンジェル」では開花7日後までの花に受粉すると高い結実率が得られる。しかし、その後は急激に受精能力が低下し、受粉に適さない（図2）。
3. 「貴陽」では開花直後~2日後も十分な受精能力を持つが、開花3~4日後に最も受精能力が高まる。その後は徐々に結実率が低下するが、開花9日後まではある程度の受精能力を保持している（図3）。

[成果の活用上の留意点]

1. 試験期間中の気温（平均・最高・最低）は、2013年が（10.6・22.5・-0.1）、2014年が（10.2・22.7・-0.4）、2015年が（12.8・22.2・3.3）であった。
2. 開花期間中に極端な高温に遭遇した場合や乾燥した場合は、受粉可能な期間が短くなる可能性がある。
3. 開花から6日程度経った花は、花弁が散り始め柱頭が徐々に褐変してくるが、「ソルダム」「貴陽」ではこのような状態の花でも数日間は受粉が可能である。

[期待される効果]

1. 人工受粉の基礎資料として活用でき、人工受粉の効率化が図られる。

[具体的データ]

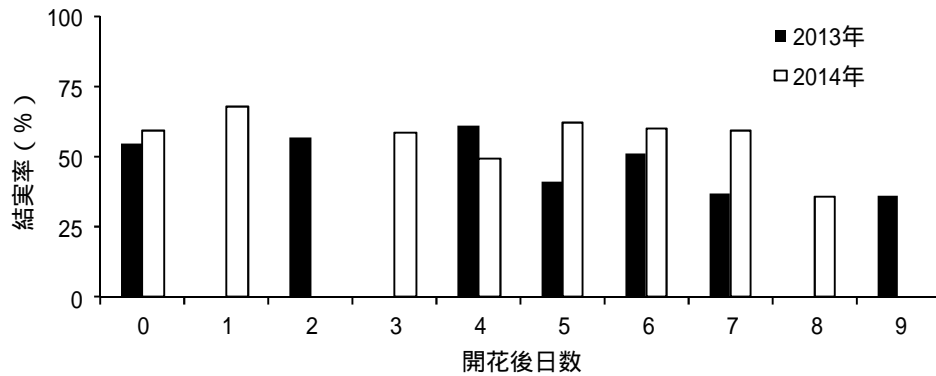


図1 「ソルダム」の開花後日数と結実率の関係 (2013~2014)

試験区は防虫網で被覆し、開花後の日数別に花を選別して2回に別けて梵天で「ハリウッド」の花粉を受粉した

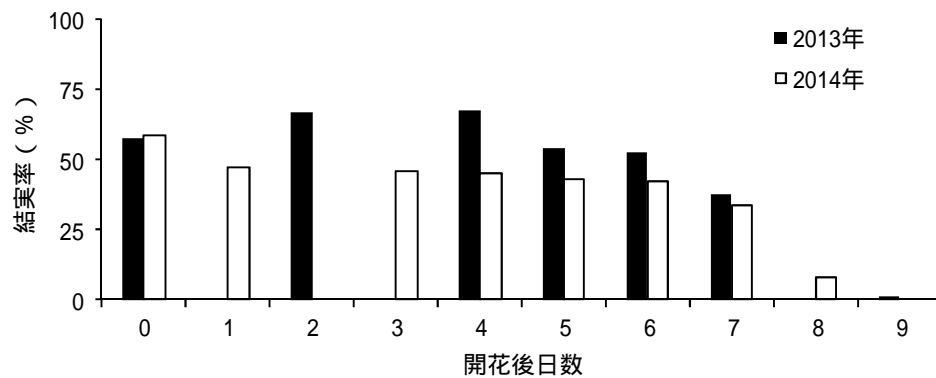


図2 「サマーエンジェル」の開花後日数と結実率の関係 (2013~2014)

試験区は防虫網で被覆し、開花後の日数別に花を選別して2回に別けて梵天で「ハリウッド」の花粉を受粉した

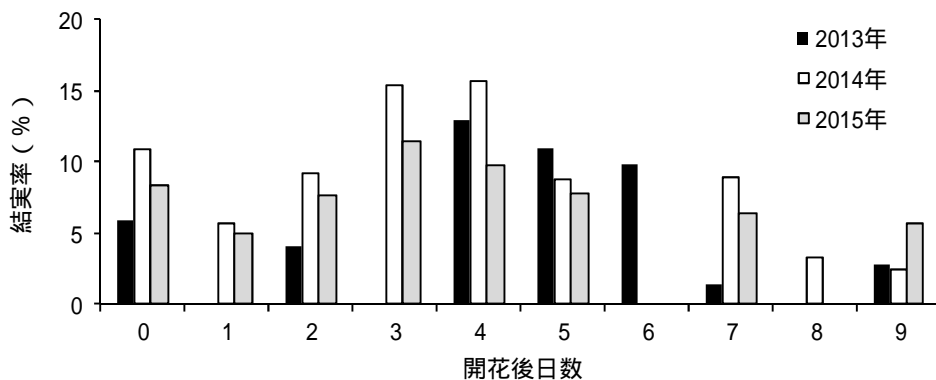


図3 「貴陽」の開花後日数と結実率の関係 (2013~2015)

試験区は開放とし、開花後の日数別に花を選別して2回に別けて梵天で「ハリウッド」の花粉を受粉した

[その他]

研究課題名： スモモの結実安定技術の確立

予算区分： 県単 (重点化)

研究期間： 2013~2015 年度

研究担当者： 萩原栄揮、富田 晃